

■ 目標値未達成の要因について

法人名	堺泉北埠頭株式会社
-----	-----------

{ 1 }

成果測定指標	単位	R5年度目標値	R5年度実績値	目標値との差
中古車ストックヤード整備面積	ha	57.9	55.4	△ 2.5

未達成の要因		要因分析（要因と考える根拠）					要因分析を踏まえた今後の対応		
①	整備予定地が、国直轄工事のヤードとして使用すること、及び埠頭再編による移転集約地となったことによる整備面積の減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当初予定していた整備用地が、国直轄事業として進められている夕凧2号岸壁工事のヤードとして、使用されることとなった。</li> <li>・大阪港湾局策定の港湾計画に基づく埠頭再編を推進するため、助松地区の中古車ストックヤードを汐見沖地区に移転集約する用地になったことから、整備内容等について港湾事業者等の関係者と協議調整する必要があり、夕凧2号岸壁の供用時期に併せ、後年度にヤード整備を行うこととなった。</li> <li>・以上のことから、整備を見込んでいた2.5haが減となった。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・夕凧2号岸壁の工事進捗状況を注視するとともに、利用者や大阪港湾局と調整を図り、順次ヤード整備を行っていく。</li> </ul>		
	関連項目名	中古車ストックヤード整備面積	単位	ha	R5当初想定値	57.9			R5実績値